

不適合情報

2024年9月9日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電気油圧式制御装置が停止中にもかかわらず、油タンクの油面が上昇していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2024/08/31	
2	3号機	取水口除塵装置用門型クレーン点検において、走行限界位置検出スイッチ(南側)のレバーが破損していることを確認した。当該スイッチレバーを交換。	2024/09/03	
3	5号機	格納容器雰囲気モニタ点検において、A系の位置保持型スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを修理。	2024/08/23	
4	5号機	中央制御室において、発電機室素ガスポンベ圧力低の警報の発生を確認した。調査の結果、現場圧力指示値は警報設定値以上であることから、圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・校正。	2024/09/02	
5	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/09/04	
6	5号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)送風機室の火災注意報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/04	